

電子図書館事業の 今後について

2014.4.25

(2014.5.2 改訂)

国立情報学研究所

サマリー

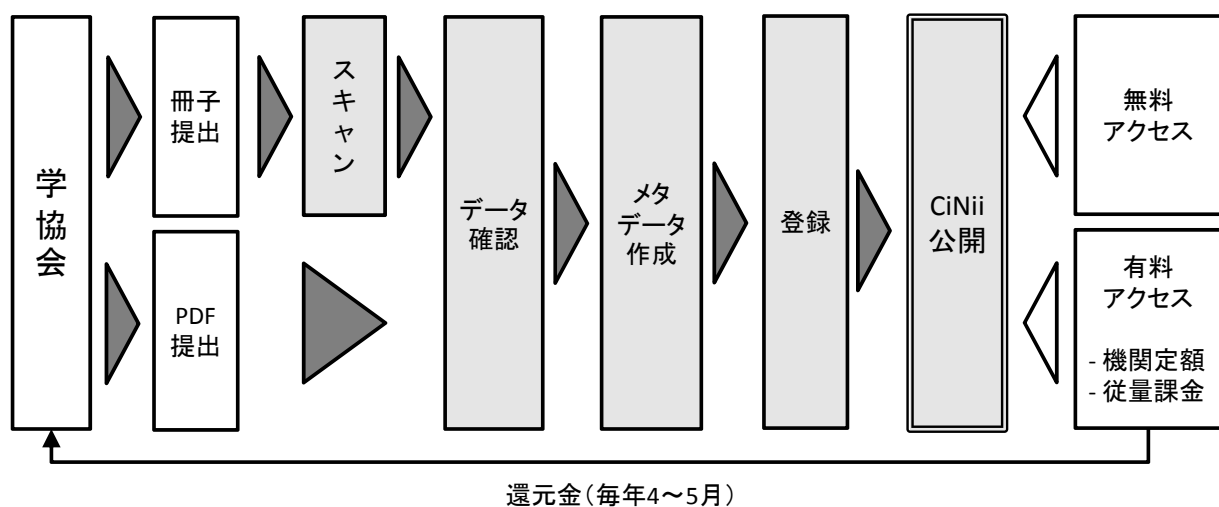
- 学協会誌の電子化は終了となります
 - 雑誌の電子化は、平成27(2015)年度末を目処に終了
 - 機関定額／従量課金(PPV)および還元金制度は、平成28(2016)年度末を目処に終了
- 今後、継続的に新規発行分の電子的公開を行われる場合には他サービスのご利用をご検討ください
 - J-STAGE Lite(仮称)など

電子図書館事業の概要

- 学協会誌の電子化
 - 冊子からのスキャンまたはPDF入稿(試験的サービス)
- メタデータ作成
 - タイトル・著者名・抄録など
- CiNiiからの公開・アクセスコントロール
- 課金
 - 機関定額制・従量課金 (PPV: Pay Per View)
- 課金コンテンツについては収入の一部を学協会へ還元

2

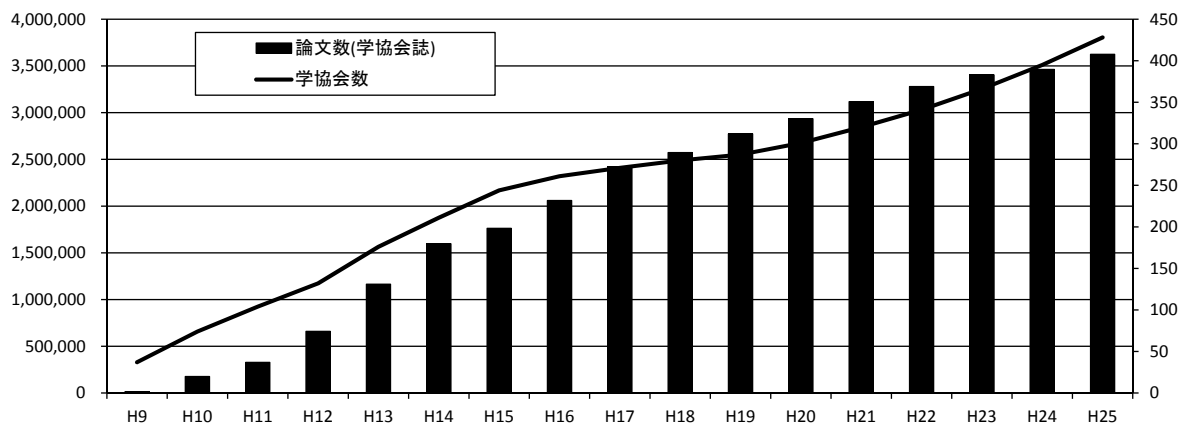
電子図書館事業のプロセス



3

これまでの実績(学協会数・論文数)

論文数と学協会数の推移

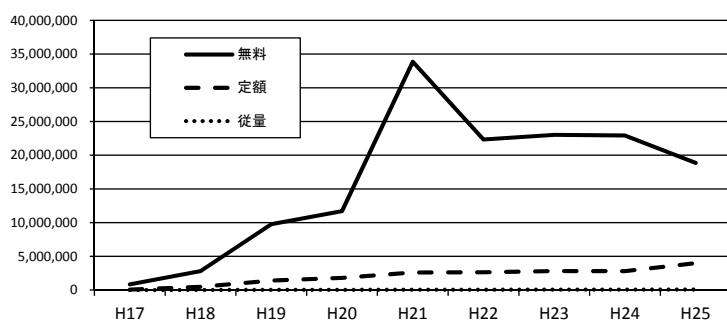


H9	NACSIS-ELS開始
H10-13	オンラインジャーナル編集・出版システム運用 ⇒ J-STAGEへ統合
H14	機関定額制導入、オープンアクセス対応
H15	PDF本文の提供開始
H17.10~H18.3	NACSIS-ELS → NII-ELS移行
H20	J-STAGE/Journal@rchiveとのコンテンツ重複解消

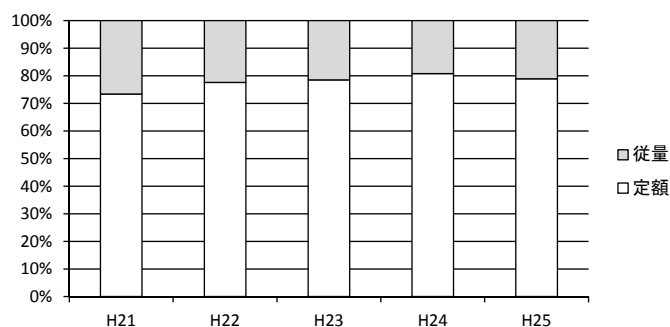
4

これまでの実績(本文の利用状況)

本文利用回数の推移



還元金支払いの割合



論文登録数、本文の利用回数、機関定額制への参加機関数ともに増加

5

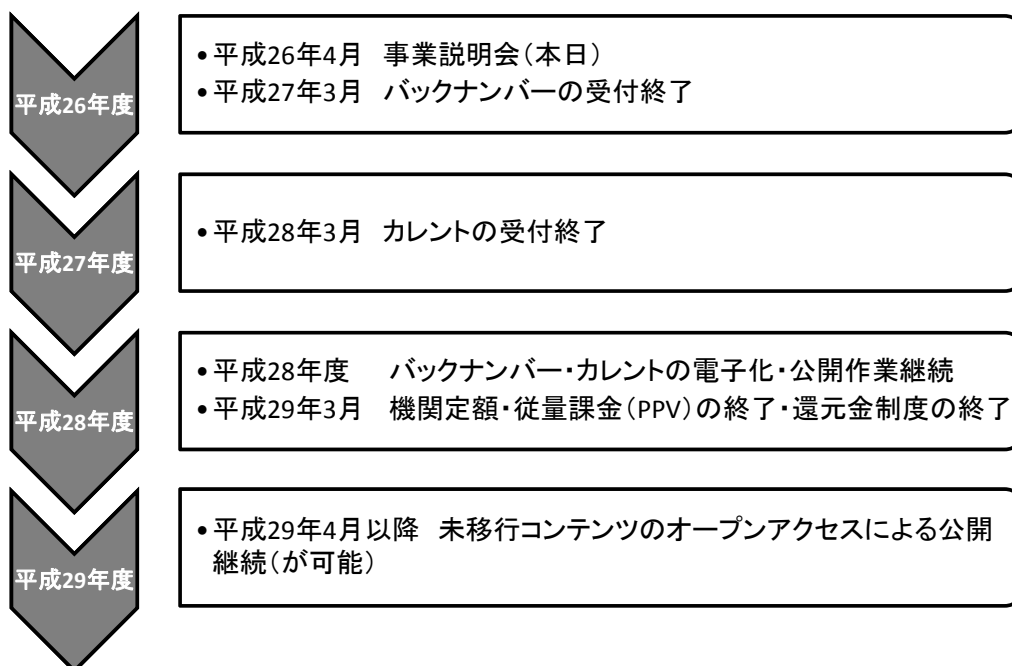
電子図書館事業の終了

- 終了となるサービス
 - 学協会誌の電子化・メタデータ作成
 - アクセスコントロール・課金・還元金制度
- ※ 事業終了後はオープンアクセスでの公開継続が可能です
- 継続するサービス
 - 学術情報発信事業(CiNii)

移行プランをご検討ください

6

スケジュール(案)



7

他サービスへの移行手順

- 今後、継続的に新規発行分の電子的公開あるいは課金を希望される場合には他サービスへの移行をご検討ください
- 移行手順
 - 移行先の選定
 - 時期の決定
 - 移行先との調整
 - 国立情報学研究所への連絡
 - データの受け渡し
 - 移行先でのデータの取り込み・配信開始
 - 国立情報学研究所からの配信停止

※移行に要する手続き・期間についての情報は
随時ウェブサイトに掲載します

8

移行先の選択肢

- ジャーナル出版／公開サイト
 - 多くの電子ジャーナルを集めて提供するサービス
 - J-STAGE (J-STAGE Lite)
 - メディカルオンライン、EBSCO、...
 - 海外の出版サービス
 - 国際的な流通を目指す場合
 - 商用出版社、Global Science Journals、...
- 学協会ホームページ
 - ホームページや査読／オンライン公開プラットフォームを提供する印刷業者、学会支援サービスなど

※プラットフォーム・ベンダーに関する情報は
許諾を得られたものについて随時ウェブサイトに掲載します

9

移行先の選択肢(機関リポジトリ)

項目	対応
提供元	大学
参加費	不要
コンテンツ登録	図書館/学協会
無料公開	○
CiNiiからの検索	○
IP認証	×
ID/PWD認証	×
Pay Per View	×
DOI	△(検討中)

- 大学の研究成果をオープンアクセスで公開
- 各大学(主に図書館)が運用
- 主に大学内で発行するものが対象
- 運用ポリシーは大学ごとに異なるため、各大学の機関リポジトリ担当(図書館等)にお問い合わせください

→ [参考]機関リポジトリ

10

移行のサポート

- 国立情報学研究所は、他プラットフォームへの移行をサポートします。
 - 学協会へのメタデータ・本文ファイル提供
 - プラットフォームとの直接のデータ提供・変換も検討中
- 移行されなかったコンテンツは、CiNiiを通じてオープンアクセスで公開を継続することが可能です。

11

著作権使用料・還元金

- 事業が継続する間は著作権使用料・還元金をお支払いいたします(平成28(2016)年度末までを予定)
 - 今後、収入の減少が予想されますので、機関定額制還元金の計算(下線部)が変更となる可能性があります
 1. 総額は許諾した学会 × 25万円(平成25年度の実績値)
 2. まず一律1万円を全機関定額制採用学協会に配分
 3. {(1)－(2)}の金額をダウンロード数の1/2乗に応じて比例配分
 - 従量課金(Pay Per View)のは計算方法は変わりません

12

その他

- CiNiiについて
 - これまでどおり学協会誌への検索・アクセスが維持されるよう、J-STAGEや他のプラットフォーム等の移行先と連携します
- 関連情報
 - ウェブサイトに随時掲載します
http://www.nii.ac.jp/nels_soc/

13

質問・アンケート票へのご記入を お願いします。

ウェブからの入力も受け付けています。

(※切：平成26年5月30日)

http://www.nii.ac.jp/nels_soc/